

都立小山台高校、雪谷高校、江北高校、立川高校の 4校の定時制の存続を求める請願署名

《請願理由》

11月26日の東京都教育委員会において、「都立高校改革推進計画・新実施計画（案）」の骨子が発表され、その中で都立小山台高校、都立雪谷高校、都立江北高校、都立立川高校の定時制課程を閉課程とする計画が示されました。

これら4校の夜間定時制高校には、昼間働いている生徒や全日制に合格できなかった生徒、高校を中退した生徒、不登校経験者、夜間中学の卒業生、若い時に学ぶ機会を逸した年配の社会人、外国人生徒など、様々な生徒が学んでいます。こうした多様な生徒たちのために、それぞれの学校の特色を生かしながら、少人数できめ細かい教育を行っています。

すでに都立の夜間定時制高校は統廃合によって半分以下に減らされました。今回4校の定時制高校を廃止すれば、定時制に学ぶ機会はますます奪われてしまいます。自宅や勤務先の近くにある学校でなければ通いきることができません。夜間定時制高校の役割を、チャレンジスクールや昼夜間定時制高校の3部（夜間）で代替させることもできません。地域に根ざし、長い歴史と伝統をもつ夜間定時制高校を、これ以上廃校にしてはなりません。

以上の理由から、次のことをお願いいたします。

《請願事項》

一、都立小山台高校、雪谷高校、江北高校、立川高校の4校の定時制課程を閉課程にせず、存続させること。

2015年11月

都立高校のいまを考える全都連絡会

代表者 国松芳美

連絡先 調布市柴崎 1-28-4-201 三浦方

東京都教育委員会教育長 中井敬三 様

氏名	住所	印

* 自筆の場合、印は不要です。ご家族等の代筆をされた場合は印が必要です。

* 記入して頂いた個人情報は、署名提出以外の目的に使いません。